

青葉区青少年指導員



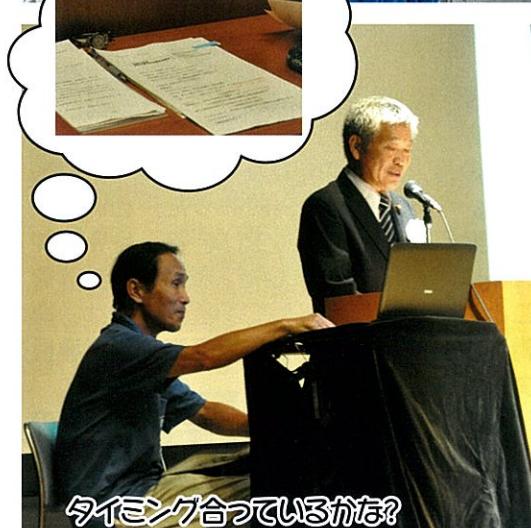
愛称：あいちゃん
このマークは、青少年にやさしい環境を願つてヨコハマの青少年指導員が決めたものです。

青葉区青少年指導員（青指）の広報誌です。

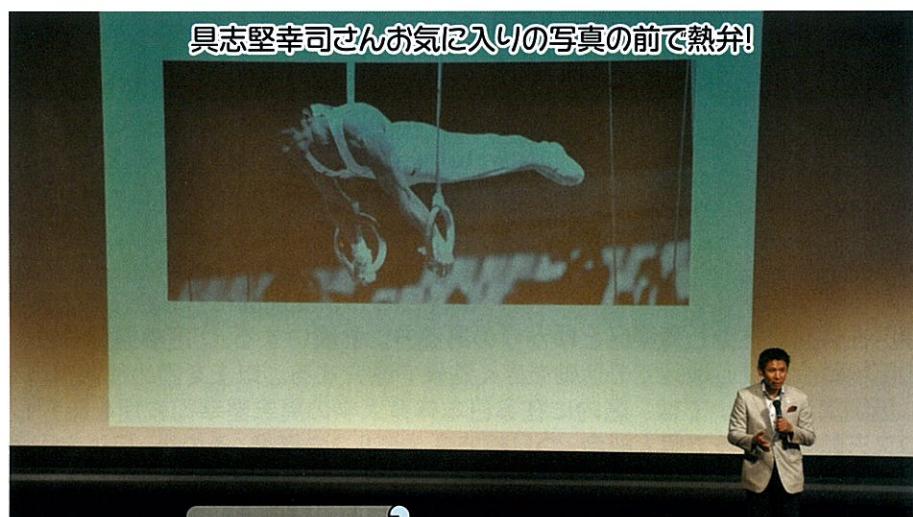
平成25年9月8日(日)青葉公会堂で行われた、横浜市青少年指導員研修会の様子です。



田奈小トランペット鼓笛隊の演奏



タイミング合っているかな?



具志堅幸司さんお気に入りの写真の前で熱弁!



大事な横断幕!水平に吊るせているかな?



緞帳の裏には…

緞帳を上げる緊張の一瞬!

横浜市青少年指導員研修会 in 青葉区

平成25年9月8日(日)



横浜市青少年指導員研修会を終えて

青葉区会長 金子茂文

平成25年9月8日(日) 横浜市青少年指導員研修会を青葉公会堂で開催しました。青少年指導員研修会は各区持ち回りになっており、今年度は青葉区が担当となりました。当日は来賓の皆さまをはじめ市内各区の青少年指導員の方々など、約500名の出席をいただき開催することが出来ました。今振り返ると「終わった」という一言に尽きます。開催に当たり、一昨年9月に実行委員会を立ち上げ、委員会を開催すること8回、プログラム・進行や運営について検討を重ねました。委員会では「青葉区らしさ」を前面に打ち出そうということになり、方針として①基調講演は、青葉区在住又は在勤し青葉区とゆかりのある方にお願いする。②区事業紹介は、「青葉区の成り立ち」を青葉区青少年指導員の区協議会及び各地区での活動を広く映像で紹介する。以上を固め役割担当を決めました。

基調講演については、区内に在る日本体育大学の具志堅幸司教授を紹介していただきました。具志堅先生は28年前のロス五輪体操競技で個人総合・つり輪で金メダル2つ獲得。その後、日体大男子体操競技部の監督として多くの選手を育て、一昨年のロンドン五輪では内村航平選手(日体大卒・現KONAMI)が28年ぶりに個人総合で金メダルを獲得されたことは、まだ記憶に新しいところです。その余韻が残る中、講師として来てもらえるのかという心配もありましたが、快く引き受けていただき、ホッとしたものでした。

次に、区事業紹介を「映像で紹介」するため「スライド」作成を企画しましたが実行委員メンバーでは「むずかしい」となり、急遽各地区の青少年指導員に幅広く問い合わせ、奈良地区の門田さんにお願いすることにしました。門田さんには、素晴らしいスライドをたくさん作成していただきました。こうして様々な課題・問題等を10数名の実行委員と事務局の協力をいただきながら試行錯誤・検討を重ね、予行演習してそして当日を迎えました。

研修会のオープニングは、市立田奈小学校トランペット鼓笛隊の皆さんによる若さあふれる素晴らしい演奏が披露されました。続いて開会挨拶を石井横浜市青少年指導員連絡協議会会长、徳江青葉区長、松澤青葉区連合自治会会长からいただき、来賓の皆さまをご紹介しました。式典終了後、青葉区の地区紹介と区連絡協議会及び各地区的活動紹介を「映像」を交えて発表しました。そして基調講演の、具志堅先生の登場となりました。研修会当日8日(日)未明に2020年東京オリンピック招致が決まったまさにその日で、講演会も一段と盛り上りました。講演の中で、これから青少年指導員の活動に役立つと思われる言葉を書いてみます。「本気とは、真剣、命がけ、最高の気持ち」「急がず、休まず、忍耐強く」「見方を変える」「自分を見つめなおす…勉強は何のため。生きるってどういうこと。」具志堅先生のご講演、大変有意義な時間を持つことができました。ありがとうございました。

研修会を終えて、実行委員及び地区会長、そして当日一生懸命活動していただいたスタッフ、更に事務局の皆さん及び資料のご協力をいただきました都筑区青少年指導員の皆さんに厚く深く御礼を申し上げます。これからも次代を担う青少年の健全な育成に一層の努力をしてまいりたいと考えております。

スライド作成にあたって

奈良地区 門田文隆

今回のスライド作成にあたって、越田部会長からの依頼を「そんなにスキルはありませんが、簡単なもので良ければ出来なくもないですよ」と安請け合いしていましたが、その後、昨年度開催の都筑区のスライドの完成度を見て、大いに後悔しました。しかし、受けた以上、やるしかないと心に決め、いろいろ構想を練りました。

心がけたのは、硬くなり過ぎず、青葉区の現状と青少年指導員の活動をソフトに伝えるという点でした。そこで"なしかちゃん"を使うこと、クイズ形式を取り入れ

ること、地区的活動では、吹き出しを入れることにしました。青葉区の発展を伝えるためには、どうしても今昔比較で青葉区の状況を紹介したくて、「before & after クイズ」形式を取り入れました。これには、写真が必要だったのですが、青葉区の昔の風景写真を数多くご提供いただきました。クイズスライドは、皆様のご協力の賜物です。ありがとうございました。採用できなかった数々の写真も、スライド作成を引き受けなければ、接することがなかった物でした。それらの写真は、この地が終の住処になった私にとって大変興味深いものでしたし、各地区に掲示すれば、ともすれば"東京都民"と言われる青葉区民の帰属意識に訴えるもの大であるとも思いました。各地区的活動紹介も、自地区以外の活動をあまりよく知らなかつた私にとって、大変学ぶことが多いものでした。情報交換しながらも、ライバル意識を持ってお互いの地区活動を、高めていければと思います。

研修会終了後、「手作り感があって、とても良かった」「スライドを貸していただけますか」というお声を聞き、青少年指導委員の方々のご参考に少しは役立ったかなとほっとしております。研修会当日まで何度も打ち合わせをさせていただいた実行委員、区役所事務局の皆さんには、本当にお世話になりました。

舞台裏について

美しが丘地区 蒲谷淳

横浜市青少年指導員研修会当日の朝、テレビのニュースで2020年オリンピックの開催都市が『東京』に決ったことを知った瞬間、今日の基調講演の講師はロサンゼルスオリンピック体操金メダリストの具志堅幸司先生であることを思い出した。私は「具志堅先生はテレビ出演で徹夜じゃないか大丈夫かな?」と一瞬心配したが、「出来過ぎのタイミングでタイムリーな講師に恵まれたのだから、講演のプロを心配するより、素人の自分を心配した方がいい」と思い直した。本番に入ってから舞台担当スタッフのチームワークの良さと各人のとっさの機転で無難にプログラムが進行し、いよいよ基調講演となった。

舞台下手袖に案内された具志堅先生は、徹夜の疲れを全く感じさせないパリッとしたスーツ姿で、選手として又指導者として世界と戦ってきた人のオーラを放っていた。

私は、世間話のつもりで、具志堅先生に「2020年オリンピックの開催都市が『東京』に決って良かったですね」と話し掛けたところ、満面の笑顔で「ありがとうございます」と、まさに自分の事としての返事があり、先生がオリンピック招致の当事者の一人であることを再認識させられた。

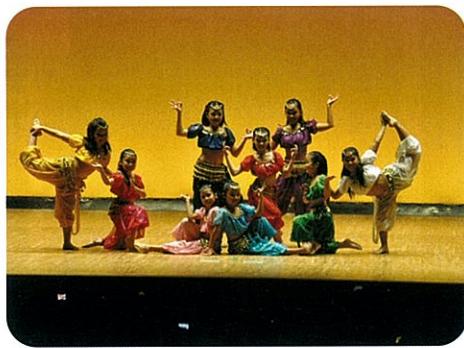
また、舞台袖で待機のための椅子を勧めながら「私達素人スタッフは、最善の努力はしていますが、万一、不手際がありましても御容赦ください」とも話し掛けたところ、先生からは「これまでのステージを拝見していましたが、プロが運営していると思っていたよ、司会者の方もプロではないのですか?落ち着いた話し方でプロの司会者だと思っていました」と評価していただいた。

この具志堅先生からの一言を、舞台担当全員のチームワークに対する好評価として、素直に喜びたい。



「青葉区民まつり」2013年

2013年(H25年)11月3日(祝・日)青葉区総合庁舎周辺で行われました。当日の一コマです。



平成25年度表彰者

青葉区で青少年指導員として活躍されている次の方々が表彰されました。おめでとうございます。

●神奈川県青少年育成活動推進者表彰

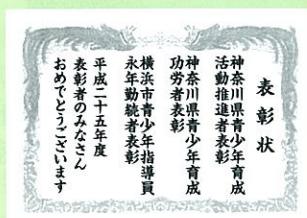
- 宮原 洋明（中里） ●小林 瞳夫（上谷本）

●神奈川県青少年育成功労者表彰

- 金子 茂文（中里）

●横浜市青少年指導員永年勤続者表彰

- ◇20年勤続者 ●小椋 幸江（市ヶ尾）
- ◇10年勤続者 ●山田 直樹（市ヶ尾） ●今井 秀綱（上谷本） ●森 和子（谷本）
 - 大西 雅子（恩田） ●田中 雅之（恩田） ●土志田 昇（恩田） ●池田 美紀（恩田）
 - 御手洗由美子（恩田） ●宮田 幸子（青葉台） ●松本三恵子（青葉台） ●中村 幸二（山内）
 - 工藤 清（山内） ●関谷 安弘（荏田） ●渡辺 彰（新荏田） ●山口 勝清（すすき野）
 - 中野由起子（美しが丘） ●高橋 岩夫（美しが丘）



広告

よこはま市民共済 火災共済

大切な
建物と家財の安心は
備えていますか?

例えば700万円の契約金額で…

マンション等 (耐火構造)
専用住宅の場合

年額 2,800円

木造・準耐火 (非耐火構造)
専用住宅の場合

年額 5,600円

保障の対象は火災だけではありません

一つの掛金で16種類の安心



その他9種類の費用共済金・見舞金でさらに安心!

※イラストはイメージです。詳細はお尋ねください。

お問い合わせ

中山普及サービスセンター

資料請求は… (担当エリア 青葉区・緑区・都筑区・川崎市)

0120-073-206